

「みんなで調べる宍道湖流入河川調査」報告書

学 校 名 (団体名)	雲南市立佐世小学校
連 絡 先	TEL:(0854)43-2816 FAX(0854)43-9063 E-Mail: sase-sho@city.unnan.shimane.jp
調査参加者	参加者： 佐世小学校4生 11名 指導者名： 4年担任 長里 涼子

1 はじめに

本校は雲南市の東にあり、学校のすぐ近くを佐世川が流れている。佐世川は、赤川の支流で学校の南約6kmを源流として、北に向かって流れ、斐伊川と合流して宍道湖に流入している。学校の周りには田畑が点在しており、佐世川は農業用水としても重要な役割を果たしている。

本校では、4年生の総合的な学習の時間に、佐世川を調べる学習を位置づけ、継続して取り組んでいる。佐世川や地域の憩いの場となっている「かわこ広場」について調べる活動を通して、川の様子や地域の方の思いなどについて学習した。また、社会科で上下水道見学などで学習した水質や水の浄化の仕組みなどと関係づけながら進めた。夏休みには、各自で水を大切にする取組を考えて挑戦した。そして、これまでの学習を学習発表会で劇にしたり紙面にまとめたりして、発信する力を付けることを目指して取り組んできた。

2 学習の流れ

〈1学期〉

- ・水質調査の仕方を知ろう。第1回水質調査（出前講座）
- ・佐世川について、自分の課題を決めよう。
〈かわこ広場の水質、佐世川の周りの様子、佐世川の生き物、佐世川の植物〉
- ・佐世川のこと環境のことを考えよう。（出前講座）
- ・佐世川で遊ぼう。
- ・第2回水質調査



川の学習

〈2学期〉

- ・第3回水質調査
- ・佐世川源流調査
（佐世川の源流から下流まで、そして最終的に斐伊川に合流する地点までを辿り、川幅や水深、水質、透明度、水温、周りの様子などを観察した。）
- ・佐世川の昔の様子、今に伝わるかっぱの話を聞く。
（外部講師）



透明度の測定

- ・第4回水質調査
- ・学習発表会で佐世川のことを発表しよう。
- ・第5回水質調査
- ・自分の課題をまとめよう。

〈3学期〉

- ・自分の課題についてまとめよう
（佐世川の周りの様子 佐世川の生き物 佐世川の植物 佐世川の水質）
- ・課題について発表しよう。

3 水質調査の結果より

調査地点を学校近くの「かわこ広場」とし、宍道湖に流入する佐世川の水質調査を、6月、7月、9月、10月、11月の5回行った。第1回目は水質調査の方法を環境政策課の方から教えていただいた。これまで、佐世川は何となくきれいだと思っていた児童にとって、CODや透視度を計り数値化したことにより、同じ場所でも水のきれいさは変わるということが新し発見となった。2回目の調査以降、CODと透視度から、水がきれいになっていることが分かる。



環境の話



生き物観察



佐世川の源流へ



佐世川の上流（観察中）



佐世川の下流（透視度測定中）



学習発表会で発表

4 まとめ

水質調査や川の学習を通して、環境について目を向けることができるようになってきた。普段の生活でも水を大切にしようとする気持ちが高まった。学習発表会で、分かったことを劇にして発表したり、自分が決めた課題について、小学校の友達に発表した。これらの学習を通して、自分ができることを考えて実践する力や分かったことを発信する力が付いた。

様式1 (続き)

みんなで調べる宍道湖流入河川調査 調査結果表

学校名： 雲南市立佐世小学校

川の名前	佐世川
調査地点名	かわこ広場

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
調査日時	5/8	7/18	9/8	10/15	11/26
天候(当日)	くもり	晴れ	くもり	晴れ	晴れ
天候(前日)	くもり	晴れ	くもり	晴れ	晴れ
気温(℃)	16	29	24	21	12
水温(℃)	17	24	22	15	13
COD(mg/l)	6mg/L	6mg/L	4mg/L	4mg/L	2mg/L
透視度(cm)	14cm	45cm	60cm	52cm	80cm
全窒素(mg/l)					
全りん(mg/l)					
その他項目	水の流れは速い部分もあるが、全体的に穏やかである。石の裏には水生昆虫もくっついていました。	前回同様サワガニやヨシノボリなどの魚も見られたが、ヒルやヤゴなど多くの生き物を見ることができた。	サワガニやカワニナが見られた。水の流れの穏やかなところに小さな川魚が群れていた。	川の流れが穏やかな場所にはドンコなどの小魚がいた。	水は冷たく澄んでいた。前回ほど魚やサワガニなどの生き物の姿は見られなかった。